

# 三條別院のご案内



真宗大谷派三條別院

TEL : 0256-33-0007

E-mail : sanjo-ryuin@wing.ocn.ne.jp

## 三條別院に想う

▲教区改編に伴う教化体制の変更に伴い、従来の青少年二部門は教区の教化体制より独立し、外部団体として活動する事がまじりました。今回は新潟教区若者仏教会の会長に就任された本間氏より執筆していただきました。

十年ほど前、私は宗務役員として勤め始めまして、初の赴任地は熊本教務所でありました。

現在は九州教区として稼働しておりますこの地域には、大分の四日市別院、長崎の佐世保別院、鹿児島鹿兒島別院、沖縄の東本願寺沖繩別院と四つの別院があり、どれもそれぞれの地域の方々の教化の中心として様々な法要、行事が盛んに行われていたように記憶しております。

私が赴任しました熊本教区には別院が無く、東本願寺派熊本本会館という名称で本堂と、そこに繋がる教務所事務棟がある施設でした。この本堂は別院ではありませんでしたので輪番や列座は問わず、日々のお給仕は私共宗務役員が行っておりました。

とはいえ、教区報恩講などの法要や行事の折には教区の声明に携わる方々を中心に熱心に準備や荘厳が行われ、恭しく法要が勤まり、教区における一つの中心の地であったことには変わらなかつたと思います。

実はこの熊本本会館の本堂は、時期こそ失念いたしましたが(記憶では大正から昭和初期にかけての頃かと...)、「いつか別院の無い熊本に別院を」との熊本の先達方の思いから、資材を集め、建設の助力をし、先達方がご自身達のお力で建立された本堂でした。

建立当時、本山のある京都へ気軽に向かうことはできず、それでもなお真宗の教をこの「別院」という仏法領に願われた先達方の願いが、私が赴任した当時まで伝わり続けていた、そんな施設であつたことを覚えております。

ただ、この熊本本会館本堂は、二〇一六年四月に発生しました熊本地震により被災し、倒壊の恐れ有りという診断を受け、現在では完全に取り壊されました。「いつか別院に...」というその願いは、致し方ないながらも途絶える事となつてしまいました。

新潟には三條、高田、新井の三つの別院があります。ようやく流行り病も落ち着き、別院へ伺う機会の増えた私は、その意味の大きさをようやく感じてきている最中であります。

別院がそこにある、というのは実は当たり前の事ではなく、その土地土地で真宗の興隆を願われた方々が紡いできたその歴史が、ここに今まさに別院として残っている、という事ではないかと思えます。

二二年程で、報恩講や御坊市、別院ごども奉仕団等々、いくつかの行事に関わらせていただいておりますが、今後もこの別院やそこに残るご先達方のお心に思いを馳せながら、引き続き様々な形で関わらせていただければと思っております。

本間 正紹氏(第二十三組善照寺)



【仏青の活動で「煩惱射的」をする本間氏】

○次回の「三條別院に想う」は

石山 早苗氏

(クラブ・パール代表 本寺小路元氣プロジェクト)

より、「執筆いただきます」。

▲次回は参道「本寺小路は合」をテーマに執筆いただきます。

## 朝の人生講座

既にご案内の通り、二〇二三年朝の人生講座のテーマは生老病死に続き「愛別離苦」です！



三条別院  
朝の人生講座  
四苦八苦「愛別離苦」

夏の御文拝読にあわせて4日間、早朝6時から三条別院本堂にて開催！  
2023年8月24日【木】～8月27日【日】  
佐々木 友美氏（三条市光善寺）【青年僧侶】(24日)  
松本 謙氏（魚沼市 専明寺）【壮年僧侶】(25日)  
大久保 州氏（佐渡市 新永寺）【中壮僧侶】(26日)  
今泉 温賢氏（新潟市 慈徳寺）【老 僧】(27日)

6:00開行・夏の御文拝読、6:30法話、7:00質疑応答  
法話が準備している「御食（おごしき）」の一例として、参加された僧侶が「道心にとりまわりの食事をいただきます」、日曜日はお粥になります！期間限定もいろいろ、ご一顧にいかがですか？

三条別院・Bakery & Sweets coronet のコラボパン配布！  
朝の御文拝読にあわせて、三条別院のパンを配布します。  
パンと牛乳を配布し、三条市の「共食」事業に協力して旧御堂を食事場所として開放します。

【詳しくはチラシをご覧ください】

◇日時 八月二十四日（木）～二十七日（日）  
午前六時 晨朝 夏の御文拝読  
午前六時三十分 人生講座  
引き続き 質疑応答

◇会場 三条別院本堂

◇講師

八月二十四日（木）

佐々木 友美氏（第十五組 光善寺）（青年僧侶）

八月二十五日（金）

松本 謙氏（第二十四組 専明寺）（壮年僧侶）

八月二十六日（土）

大久保 州氏（佐渡組 廣永寺）（ベテラン僧侶）

八月二十七日（日）

今泉 温賢氏（往生人會主宰）（老僧）

▲今年も中央商店街のコロナネットとコラボしたオリジナルパンと牛乳を配布し、三条市の「共食」事業に協力して旧御堂を食事場所として開放します。

## 定例法話の「案内」

毎月十三日の闡如上人のご命日にあわせて定例法話を開催しております。

六月まで宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃お持ち受け事業として継続してまいりましたが、通常の日程に戻ります。

この七月から新潟教区となりました。旧高田教区で教化部門を中心に活躍されていたお二人に、七月（藤島直氏・終了）・九月とご法話をお願いしております。ぜひお参りください。

◆八月はお盆期間のため休会です

◆九月の講師

森 恵成氏（第八組 善巧寺）



【森氏は元三条教務所駐在教導】

◆日時 九月十三日（水）

午後一時三十分～午後二時三十分

◆会場 三条別院旧御堂

## 宗祖御命日のつどい

宗祖親鸞聖人の御命日であります毎月二十八日に「御命日のつどい」を本堂にて、日中法要と法話、その後座談会の場を開いております。どなたでもお参りいただけます。皆様のご参詣をお待ち申し上げます。

なお、前日（二十七日）はお速夜法要を、午後一時三十分よりお勤めしております。

◆日時 八月二十八日（月）午前十時より

◆会場 三条別院 本堂

◆お勤め（御命日 日中法要）

文類偈 行四句目下

念仏讃 洵五

和讃 回口 次第六首

回向 願以此功德

◎今月の法話講師

佐々木 恵一郎氏（第十組 行通寺）

（一帖目第三通 「獵漁（りよう、すなごり）」）

▲『御文』一帖目をテーマにしております。

▲十時半から十一時半まで法話。その後座談会を設けております。講師を囲んで語り合います。

◆今後の講師一覧

九月 本多 智之氏（第十八組 永傳寺）

十月 八田裕治氏・八田摩矢子氏（第十七組 淨福寺）

十一月 田村 大輔氏（第二十組 専念寺）

十二月 橘 出氏（第十八組 久唱寺）

秋 彼 岸 予 告

今年の秋彼岸会の法話講師が決定しました。

◇日時 九月二十四日～九月二十六日

◇講師 太田 浩史 氏（富山教区大福寺）

今年の秋彼岸の講師は太田浩史氏。日本民藝協会常任理事・となみ民藝協会会長等幅広く活動、研究されている太田氏から、三日間通じてお話しいただきます。

◇お斎

そして、お斎（二十五日）は、昨年に引き続き酒場カントツの精進カレー、冥加金二〇〇〇円で、お代わり自由！



【昨年大好評のお代わり無料精進カレーが再登場】

◇三日間を通して、朝の人生講座、御虫干し展等も例年通り行います。詳しくは聞法会のご案内をご覧ください。

御 正 忌 団 体 参 拜 の ご 案 内



四月に宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・立教開宗八百年慶讃法要が行われ、本山へ参詣された方、また参詣したくても残念ながらできなかった方もいらつしやると思いました。感染症も落ち着いてまいりましたので、三条別院では

十一月の御正忌報恩講、特に二十八日結願日中への参拝を、従来通りバスで二泊三日の旅程で計画いたしました。少し早い告知となりますが、ぜひ各御寺院におかれましては、ご門徒さんにお知らせいただければと思います。新潟駅を出発して上越経由で北陸道を通って京都に向かいますので、ご希望の乗降インターがあればご相談ください。

◇十一月二十七日（月）から二十九日（水）

◇二泊三日

◇参加費 六八、〇〇〇円

◇団体参拝のポイント

①二十八日の結願日中に参拝します。引率の列座（別院職員）がご案内します。

②宿泊は一泊目は京都市内、二日目はおごと温泉でゆっくり疲れをいやします。

③二日目の午後は京都観光を行います。その他、西本願寺・比叡山にも参拝予定です。

◇締切 十一月十七日（金）

▲詳しくは案内チラシをご覧ください。

有 志 の 会 庭 講 報 告

七月十三日、本堂裏と墓地を中心に、除草と落ち葉掃きを行いました。

来月はお盆のため多くの参詣があると思われる。綺麗に保たれた境内をご覧になって、清々しいお気持ちで御本尊にお参りしていただければと願っております。



【三条別院の書院から臨む池。庭講参加者も大募集中です。一緒に汗を流しましょう】

フードバンクを継続中

―七月の別院でのフードドライブにご協力いただいた御寺院・御門徒―

第十二組 廣永寺、佐渡組 専得寺

その他、匿名含め多くの方々に協力いただき御礼申し上げます。次回引き取り予定日は八月二十四日(木)です。

随時募集中

新年度になりました。声明教室は八月が初回、書道教室も生徒を募集しています。ぜひ参加ください。

### ○別院声明教室

夜の部 (午後六時～八時)

講師 橘 宗真氏 (第二十組頭丁寺)

昼の部 (午後三時～五時)

講師 別院列座

開催日 八月二十一日(月)

九月十一日(月)・十月十日(火)

十一月十四日(火)・十二月十一日(月) (全五回)



### ○別院書道教室

【毎月第二、第四水曜日、午後六時三十分～八時】

講師 木原 光威氏 (新潟県書道協合理事)

月謝 三,二〇〇円 (テキスト代含む)

その他の講座案内

### ○有志の会庭講「毎月十三日」

―ご一緒に別院のお庭を整備していきませんか?―

毎月十三日十時から、午後は定例法話を聴聞します。お気軽にご参加ください。

### ○有志の会花講

花講は別院の立花を、有志の会は別院行事に併せた奉仕活動や季節ごとの懇親会を行っております。

### ○三条別院巡回

三条別院から御本尊(公陰像)をお迎えして、聞法会を開催しませんか?

### ○別院奉仕研修について

半日の奉仕研修等にも対応しております。

### 【奉仕研修真加金】

一人あたり半日(午前または午後 五百円、一日千円)

一泊二日は上記の真加金に順じて半日五百円で計算する。

【その他実費でいただくもの】

①講師謝礼。なお、列座によるお内仏のお給仕・法話は研修真加金に含まれる。

②シーツ等クリーニング代千円

③食事代(ご要望等ございましたらご相談承ります)。

### ○団体参拝及び諸般様規について

七月に新教区となり、旧高田教区のご寺院から団体参拝も増えてきました。三条別院では団体参拝を常時お受けしています。

列座が本堂・旧御堂・書院等をご案内いたします。

日程等、お気軽にご相談ください。

なお、十一月五日から八日のお取り越し報恩講については九月初に募集要項ができますので、そちらを参照してください。

### ○お取り越し報恩講の法話講師について

前号でご案内した本年の法話講師について、五日・六日の講師のご都合のため、同じく三河すーぱー絵解き座座員のより井野 優介氏(岡崎教区明榮寺)に変更となりました。

### ◆編集後記◆

七月十四日、三条別院で教化審議会が開催され、前年度の活動報告と今年度の活動計画が話し合われました。その中で新潟教区内の別院として旧高田教区の皆さんをも意識した活動計画の提案がなされました。今まで三条別院として広く教区外の方々とも縁を持ちたいと願ってはいても、実際には具体的なことをせずに教区内のみ拘った狭い視野の自分がいちたのではないかと考えさせられ、また新たな視点と取り組みの必要性を感じさせられました。

一方で最近、別院のおあさじに参詣されているご門徒さんから、かつて「別院フォーラム」という別院事業が教区事業の「御坊市」へと新たな取り組みとして移行していくなかで、長年「別院フォーラム」に関わってこられた関係者・関係団体との関係をどうしていくかが、難しい問題の一つであったというお話しを伺いました。

物事の改革について、先月の三条別院公開講座のご講師を務めていただいた中島岳志氏は、著作『リベラル保守』宣言の中で、現在の我々は過去の膨大な蓄積・知的財産の上に成立している「改革」とは、過去から相続した歴史的財産に対する永遠の微調整と言われています。

過去の人々から受け取ったバトンを次世代につないでいく。これから三条別院が変わっていく中で、この「大切なものを守るために変わる」という視点を大事にすることが、新たな取り組みに価値を見出すということなのではないかと感じています。

(松浦)